# 本日の課題1：様々な文字

１．太字

２．車体

３．アンダーバー

４．取り消し線

５．上付き

６．下付き

７．ルビ

８．印鑑マーク

９．数式

円の面積

三角関数

３×３の行列（1,2,3,4,5,6,7,8,9）

場合分け（yはxが１以上で１、それ意外では）

１０．字下げ

１１．文字のぶら下げ

# 本日の課題2：書類の作成

新しく何かを企画/提案/計画するときに備えて、書類作成を行ってみよう。

手順1：背景設定

 作る人（自分）の背景設定。

今の自分でも良いし、ある程度貯金をためた後にショップを開くでも良い。

企画書の例：貯金3000万円でお店を開く企画書

提案書の例：情報処理技法の改善提案書

計画書の例：東女を卒業するまでの計画書

手順2：状況整理

 6W3Hを使って状況を整理しよう。

 計画書の例：自分が誰に対して、どのような商品を売りつけるのか？価格などは？

 提案書の例：誰に向けた授業を、どのようにして行うか？

 計画書の例：最終目標とどのようにそれを実現するのか？

手順3：

 書類作成。

 誰かに見せるつもりで、必要情報を書き込んでいこう。

# あらすじ（企画書を作る人の想定）

|  |
| --- |
| 20XX年、XX歳になったXXXX（氏名）は都内の企業に勤めるサラリーマンであった。毎日をただただ会社のためだけに過ごす日々に飽いたXXは、コツコツ溜めた貯金XXXX万円を手に一念発起、XX（新規事業や転職）を行うため、必要書類の執筆をするのであった。 |

# 状況整理

6W3Hを使って状況を整理しよう。すべての項目が埋まらなくてもOK。例えば自分の学習計画にHow muchは要らない。この6W3Hは企画段階だけでなく、何度も利用して詰めていく。

ここでは脱サラして喫茶店を始める想定。

Who（誰が）

|  |
| --- |
| 貯金3000万円の40歳夫婦（子供なし） |

Whom（誰に）

|  |
| --- |
|  |

When（いつ）

|  |
| --- |
| 2021年頃（オリンピック後でちょっと落ち着いた時期で） |

Where（どこで）

|  |
| --- |
| 吉祥寺で |

What（何を）

|  |
| --- |
| 喫茶店を |

Why（なぜ）

|  |
| --- |
| 趣味 |

How（どのように）

|  |
| --- |
|  |

How many（どれくらいの量で）

|  |
| --- |
| 個人経営店 |

How much（いくらか）

|  |
| --- |
| 珈琲1杯500円程度で |

# 書類作成

このページ以降は書類。

ここでは企画書の例を提示。

脱サラ喫茶店計画

概要（大雑把な設定から、詳細設定の話をしたほうが整理もしやすいし書きやすい）

|  |
| --- |
|  |

客層（Whom、どんな客相手の商売か？）

|  |
| --- |
| 井之頭公園を歩いているような客。（本当に店を開くなら実際に行ってカウントする）・早期退職した方々・ペット連れ・昼休憩のサラリーマン・時間に縛られない色の社会人・大学生 |

立地（Where）

|  |
| --- |
| 土地を買うと土地価格だけで予算オーバーなのでレンタル。広い店内だと1月20万円。固定客狙いをするために立地はかなり重要。 |

商品（What）

|  |
| --- |
| 客層に合わせ、ブレンドコーヒー、ペット用おやつ、ソイラテ |

価格設定（How much）

|  |
| --- |
| 珈琲1杯600円サンドイッチセット900円（コーヒー単品の人が多いと想定してセットのお得感を出す） |